

# 倫理指針による研究内容の公示

研究課題名:「行動科学基礎体験学習における人間理解に関する学生の意識の変化 Part2」

研究期間:2019年歯学部倫理審査委員会承認後 ~ 2025年3月31日

承認番号: D2018-063 旧番号 D2015-614(旧1249)

- 本研究では、行動科学基礎の授業にて使用された自記入式アンケート「人間関係チェックリスト」の回答を用いて本授業体験学習前後の人間関係に関する学生の意識の変化を分析します。得られた成果は本授業の改善に役立つと考えられます。
- 使用する資料は平成17年度から令和4年度の歯学科2年次学生の「人間関係チェックリスト」の回答です。
- 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科総合診療歯科学分野 礪波健一が研究責任者、資料・情報の管理者です。
- データは匿名化して保管されているため、提供いただいた学生個人が特定されることはありません。
- データの使用を拒否した場合も不利益を被ることはありません。ご自身のデータを使用しないことを望まれる方は、下記までご連絡いただけましたらデータの使用を中止いたします。

東京医科歯科大学病院 歯科総合診療科 礪波健一 03-5803-5565, 5766

- 利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われぬのではないかなどの疑問が第三者から見生じかねない状態のことを指します。本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。
- 苦情窓口:東京医科歯科大学歯学部総務係 03-5803-5404(対応可能時間帯:平日9:00~17:00)